発　　言　　通　　告　　書

令和　7 年　2 月 27 日

松山市議会議長　　原　　俊　司　　殿

松山市議会議員　　**松　波　雄　大**

次のとおり通告します。

発言順位	5	受領日時	2 月　27 日　　午前　　11 時　40 分	1　枚中　1　枚目
質問等の方式	一問一答方式　・　一括方式		発言時間	約　25　分
答弁を求める者	・市長　・教育長　・選挙管理委員会委員長　・公平委員会委員長 ・農業委員会会長　・監査委員　・公営企業管理者			

No	件　　名	発　言　の　要　旨
1	**不登校支援について**	(1)校内サポートルーム設置事業について
		①導入の意義と導入時期について
		②導入予定の 10 校の選定理由について
		③未導入の中学校への導入検討について
		(2)小学校児童への不登校支援施策について
		①小学校へのサポートルーム導入について検討はしているか。
		②教職員の負担軽減も含め、どのような形で子どもたちを支えていく
		のか。
		(3)フリースクール利用者への補助について
2	**市民会館の運営と今後の方針につ**	(1)市民会館の運営と今後の方針について
	いて	①収支状況とこれまでの改善策について
		②今後の公共施設における収支の考え方について
		(2)基金の設置について検討しないのか。
3	**ミニバスケットボールのルール改正**	小学校体育館で高さ変更できないリングがあるのは何校か。
	に伴う体育館設備の更新について	また、今後、改修や設備の更新は検討していくのか。
4	**本市のインバウンド対策について**	松山の特性を生かしたナイトタイムエコノミーの振興など、本市独自の
		インバウンド施策の実施について、考えを問う。